

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年1月15日

協議会名: 宮城県地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等 ②事業概要	改善事業の概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(株)ミヤコーバス No.1 白石遠刈田線 (白石蔵王駅～アクティブリ ゾーツ宮城蔵王)	<ul style="list-style-type: none"> 沿線高校の新生に時刻表を配布 JR、住民バスとのダイヤ調整 令和3年度の経路変更について、利用が少ないことから、一部を元に戻す 	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。 【R4】JR列車改正の際に時刻変更を検討 【R3】・インバウンド対策で白石蔵王駅との接続を検討する。 ・遠刈田温泉などの観光資源を活用した企画乗車券を検討する。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・高校との打ち合わせの結果、新生に時刻表を配布した。 ・インバウンド対策による企画乗車券の実施(東北インバウンドパス) ・利用状況を鑑み、一部経路変更を実施</p>	A 計画通り適切に実施された。	A 運行回数は計画通り、輸送人員は前々年度比及び前年度比増加し、運送収入は前々年度比減少し、前年度比で増加した。 ・輸送人員:前年度比148.2% ・運送収入:前年度比117.3% 【参考】 ・輸送人員:前々年度比121.0% ・運送収入:前々年度比99.1%	<ul style="list-style-type: none"> 今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。 インバウンド対策による企画乗車券の継続(東北インバウンドパス)

<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.2 川崎線 (大河原駅前～川崎)</p>	<p>・沿線高校の新入生に時刻表を配布 ・運行時刻変更の検討の継続</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 沿線高校との打ち合わせの結果、新入生に時刻表を配布した。 学校の意見を聴きながら、運行時刻の検討を実施。</p>	A	計画通り適切に実施された。	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに前々年度比減少し、前年度比増加した。 ・輸送人員：前年度比113.9% ・運送収入：前年度比101.4% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比94.7% ・運送収入：前々年度比94.3%</p> <p>・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.3 川崎線 (大河原駅前～村田営業所)</p>	<p>・沿線高校の新入生に時刻表を配布 ・列車時刻に合わない便の時刻変更(7月16日)。</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 沿線高校との打ち合わせの結果、新入生に時刻表を配布した。 ダイヤ改正を行い、時刻の調整を行った。</p>	A	計画通り適切に実施された。	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員・運送収入ともに前々年度比減少し、前年度比増加した。 ・輸送人員：前年度比114.9% ・運送収入：前年度比111.2% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比95.6% ・運送収入：前々年度比98.2%</p> <p>・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.4 利府線 (塩釜営業所～しらかし台)</p>	<p>・沿線高校に時刻表を配布 ・JRのダイヤ改正に合わせた時刻改正 ・利府町が実施する高齢者への運賃補助により利用促進(補助額増額)</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 沿線高校との打ち合わせの結果、高校に時刻表を配布した。</p>	A	計画通り適切に実施された。	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比107.2% ・運送収入：前年度比107.5% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比121.8% ・運送収入：前々年度比127.5%</p> <p>・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。</p>

<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.5 ゴルフ場線 (マリンゲート塩釜～千賀の台西)</p>	<p>・沿線高校に時刻表を配布 ・JRのダイヤ改正に合わせた時刻改正 ・利府町が実施する高齢者への運賃補助により利用促進(補助額増額)</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 沿線高校との打ち合わせの結果、高校に時刻表を配布した。</p>	A	計画通り適切に実施された。	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員:前年度比102.6% ・運送収入:前年度比106.3%</p> <p>【参考】 ・輸送人員:前々年度比100.7% ・運送収入:前々年度比106.9%</p>	<p>・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.6 吉岡線 (泉中央駅～道下)</p>	<p>・沿線高校に時刻表を配布</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 沿線高校との打ち合わせの結果、黒川高校に時刻表を配布した。</p>	A	計画通り適切に実施された。	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員:前年度比106.4% ・運送収入:前年度比104.4%</p> <p>【参考】 ・輸送人員:前々年度比108.3% ・運送収入:前々年度比117.8%</p>	<p>今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。</p>

<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.7 色麻線 (古川駅前～色麻町役場)</p>	<p>・本路線も掲載されている大崎市の公共交通総合案内を高校の新生児に配布 ・イベント時のポスター等へのバス情報の掲載 ・運転免許自主返納者に対する割引実施と利用促進</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 沿線学校との打ち合わせの結果、新生児に時刻表を配布した。</p>	<p>A</p> <p>計画通り適切に実施された。</p>	<p>B</p> <p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で減少した。 ・輸送人員：前年度比90.0% ・運送収入：前年度比93.6% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比85.3% ・運送収入：前々年度比82.6%</p>	<p>・今後も高校の登下校に合わせた時刻調整及び、通学生に対してバス利用の周知を図る。 ・利用状況の分析を進め、更なる利用促進を図る。 ・沿線の加美町において、他の交通機関との乗り継ぎ円滑化に向けた、通学定期助成制度の設立や他交通形態との役割分担等の取組の検討を進め、住民の足の確保に努める。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.8 石巻免許センター線 (石巻駅前～日赤病院)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	<p>A</p> <p>計画通り適切に実施された</p>	<p>A</p> <p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比102.4% ・運送収入：前年度比104.9% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比104.7% ・運送収入：前々年度比106.9%</p>	<p>今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.9 河南線 (石巻駅前～河南総合支所)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	<p>A</p> <p>計画通り適切に実施された</p>	<p>B</p> <p>運行回数は計画通り、輸送人員は前々年度比増加し、前年度比減少、運送収入は前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比97.2% ・運送収入：前年度比102.2% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比105.6% ・運送収入：前々年度比122.0%</p>	<p>・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。 ・利用状況の分析を進め、更なる利用促進を図る。</p>

<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.10 石巻専修大学線 (石巻駅前～飯野川)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討 ・沿線でのイベント(まきあーとテラス)の際にバス利用を周知</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体や石巻専修大学と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	A	計画通り適切に実施された	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比108.2% ・運送収入：前年度比101.6% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比173.5% ・運送収入：前々年度比138.0%</p>	<p>今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.11 河北線 (石巻あゆみ野駅～飯野川)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	A	計画通り適切に実施された	B	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で減少した。 ・輸送人員：前年度比94.5% ・運送収入：前年度比95.7% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比72.2% ・運送収入：前々年度比96.5%</p>	<p>・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。 ・大学生や高校生の移動に合わせた時刻調整及び、バス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.12 鮎川線 (石巻駅前～鮎川港)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	A	計画通り適切に実施された	B	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で減少した。 ・輸送人員：前年度比85.8% ・運送収入：前年度比84.1% 【参考】 ・輸送人員：前々年度比73.2% ・運送収入：前々年度比80.1%</p>	<p>・今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。 ・大学生や高校生の移動に合わせた時刻調整及び、バス利用の周知を図る。</p>

<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.13 女川線 (石巻駅前～女川運動公園)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	A	計画通り適切に実施された	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比107.2% ・運送収入：前年度比111.1%</p> <p>【参考】 ・輸送人員：前々年度比112.4% ・運送収入：前々年度比121.5%</p>	<p>今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.14 蛇田線 (石巻駅前～蛇田～あゆみ野駅南)</p>	<p>・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知 ・より利用しやすいダイヤへの変更を検討</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】【R3】今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、バス利用の周知を図る。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・路線再編後の利用状況について、関係機関で情報共有 ・石巻市制作のバスマップを活用し、バス利用を周知</p>	A	計画通り適切に実施された	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比108.9% ・運送収入：前年度比111.4%</p> <p>【参考】 ・輸送人員：前々年度比122.2% ・運送収入：前々年度比123.4%</p>	<p>今後も自治体と連携した各種取り組みを継続し、ダイヤ等改善とバス利用の周知を図る。</p>
<p>(株)ミヤコーバス</p> <hr/> <p>No.15 御崎線 (気仙沼市立病院～御崎)</p>	<p>沿線高校の登下校時間に合わせたダイヤ調整検討。 バスマップ・総合時刻表の作成、配布</p>	<p>【前回の事業評価結果】 自己評価のとおり (【R4】自治体と連携し、バス利用の周知を図る。 【R3】引き続き、今後の路線のあり方について、関係機関で協議する。)</p> <p>【事業評価結果の反映状況】 ・利用状況について、関係機関で情報共有</p>	A	計画通り適切に実施された	A	<p>運行回数は計画通り、輸送人員、収入ともに前々年度及び前年度比で増加した。 ・輸送人員：前年度比126.4% ・運送収入：前年度比125.6%</p> <p>【参考】 ・輸送人員：前々年度比107.7% ・運送収入：前々年度比114.8%</p>	<p>引き続き、今後の路線のあり方について、関係機関で協議する。</p>

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年1月15日

協議会名:	宮城県地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域公共交通確保維持事業
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>少子高齢化に加え、人口減少等によりバス利用者は減少しているが、自家用自動車等の移動手段を持たない住民にとって、バスは必要不可欠である。</p> <p>前述の理由によりバスの利用者が低迷しているところに新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴う旅客の減少によりさらに厳しい状況に陥っていることから、バス事業者の自主努力のみで路線を維持することが困難な状況であることから、公的支援が必要不可欠である。</p> <p>特に幹線系統に関しては、「まちづくり」という観点から事業者のみではなく沿線自治体と共に、地域交通全体の中でバス交通の役割・サービスレベルなどを検討・向上する必要がある。</p>